



2020年11月 NO.223

本社 〒337-0004



さいたま市見沼区卸町2-6-15 (卸売団地)  
 ☎ (048) 687-3131  
 FAX (048) 687-2001  
<http://www.saibou.co.jp/>  
 e-mail:saibou@saibou.co.jp

東京支店 〒110-0015

東京都台東区東上野2-11-15  
 ☎ (03) 5812-5041・FAX (03) 5812-5042

# 秋の全国火災予防運動が実施されます

## 11月9日～15日 火災、災害に強いまちづくりを推進

全国火災予防運動は、空気が乾燥し、火災が発生しやすい春と秋の年2回に行われています。令和2年の秋の火災予防運動は、例年通り11月9日から15日までの1週間実施されます。全国統一防火標語は、「その火事を防ぐあなたに金メダル」です。全国火災予防運動は、火災予防に対する意識を持つことで、火災による悲惨な事故や貴重な財産の損失を防止するのが目的ですが、今回は、新型コロナウイルス感染症に

関する政府方針に留意し、感染拡大防止に十分に配慮して実施し、火災や災害に強い町づくりを推進するように、と消防庁では全国の自治体に通知しています。

重点項目は、住宅防火対策では、住宅用火災警報器設置の徹底、住宅用消火器やスプリンクラー設備などの設置を積極的に推進します。住宅用火災警報器の義務化で住宅火災による死者数が減少し効果が現れてい



ますが、令和2年7月時点の調査では、未設置の世帯が約2割、各市町村の火災予防条例通りに設置されていない世帯が約3割、また、動作確認を行った世帯の約2%で電池切れや故障が確認されています。こうした実情を踏まえ、消防庁では、この火災予防運動の期間中に定期的な点検の実施促進、故障した本体の交換の徹底などを要請しています。この他、高齢者の世帯に対しての訪問診断を実施、ホームヘルパーや民生委員など福祉関係者、女性防火クラブ員などに向けての知識の普及、協力を働きかけていきます。

火災予防運動期間中は、地域の実情に即したさまざまな火災予防のイベントが開かれます。コロナ感染に十分注意しつつ、これらの行事に積

### 住宅防火いのちを守る 7つのポイント

#### 3つの習慣

- 寝たばこは、絶対にやめる。
- ストーブは、燃えやすいものから離れた位置で使用する。
- ガスコンロなどのそばを離れるときは、必ず火を消す。

#### 4つの対策

- 逃げ遅れを防ぐために、住宅用火災警報器を設置する。
- 寝具や衣類からの火災を防ぐために、防災製品を使用する。
- 火災を小さいうちに消すために、住宅用消火器を備える。
- お年寄りや身体の不自由な人を守るために、隣近所の協力体制をつくる。

極的に参加しましょう。

### 統一標語

「その火事を防ぐあなたに金メダル」

### コロナ禍での避難対策は？

#### 3密回避、換気を徹底へ

大規模災害が発生した場合、被災者は避難所での生活を余儀なくされますが、コロナ禍のなかでは感染拡大の不安が拭えません。内閣府（防災担当）では「避難所における良好な生活環境の確保に向けた取組指針」（平成28年改定）を策定してい

ますが、今回、特に新型コロナウイルスの感染拡大を防止するため、①密閉空間、②密集場所、③密接場面の“3密”を避けなければなりません。そのため内閣府と消防庁では、この4月に「避難所における新型コロナウイルス感染症への更なる対応について」の通知を行っています。通知では、3密回避のため、可能な限り多くの避難所の開設を要望し、親戚

や友人の家などへの避難も勧めています。避難所では、手洗い、咳エチケットなどの基本的な対策の徹底、十分な換気の実施、スペースの確保をあげています。また、発熱や咳などの症状が出た人のための専用のスペースを確保すること。コロナに感染した場合の対応については保健所と連携の上、適切な対応を事前に検討すること、としています。

## 感染症封じ込めの「台湾モデル」は昔から？ 中国南部の洪水被害の後に来る感染症は？

問1 新型コロナウイルスの感染拡大は依然として止まるところを知りません。世界全体で約3300万人の人が感染し、死者数は100万人に迫る勢いです。WHOでは、新型コロナウイルスの効果的な治療法やワクチンが開発されたとしても、国際社会が新型コロナウイルスの封じ込めに向けて協力しなければ、200万人の死者が出る可能性が高い、と警告しています。世界各国で感染が広がるなか、人口2400万人を擁しながら感染者を499人に抑え、わずか7人の死者しか出さなかったのが台湾です。発生地中国と密接な関係にあるにも関わらず、完璧ともいえる封じ込めに成功したその取り組みは「台湾モデル」と国際的にも高く評価されています。

ところでその台湾は、かつてさまざまな感染症が流行しましたが、過去には中国に先駆けてその根絶に成功した感染症があります。日本では「台湾熱」と呼ばれた、その感染症は何でしょうか。

問2 新型コロナウイルスは、中国の武漢市で最初の症例が発見され、またたく間に世界中に拡散しましたが、これは今に始まったことではありません。たとえばペストは、中国雲南の地方的な病気として古くから知られていましたが、19世紀末にグローバル化し、世界に大きな衝撃を与えました。中国は、商人や出稼ぎ労働者、また移民を送り出すことによって、周辺地域に一定の勢力圏を形成してきました。その結果、中国で感染症が発生すると、周辺地域への伝播の危険性が增大するのです。現在は世界中に中国人が拡散しており危険性はさらに増大している、と

感染症の専門家はみえています。

その中国について、コロナとともに話題になっているのが中国南部などを中心とした洪水ですね。6月からこの9月にかけて、豪雨が断続的に続き、長江の三峡ダムが限界水位を超えて、崩壊するのではないかと心配されています。万一、三峡ダムが崩壊すると、その影響は上海まで及ぶといわれています。それだけではありません。長江の大洪水は

知ってて  
知らない  
「体」の常識

感染症の急速な拡大をもたらします。実際、1988年の長江大洪水では、ある感染症が大流行しました。その感染症とは？

問3 世界で新型コロナ感染者が最も多いのはアメリカです。累計で700万人を超え、死者数は20万人を上回るほど。アメリカの新規感染者数は現在、1日当たり4万～5万人で、ウィスコンシン州など中西部を中心とした23州で感染が拡大しています。アメリカでコロナ感染者が重症化し、死者数が多いのは、肥満による糖尿病などの基礎疾患があるから、といわれています。現在、アメリカの成人の約3分の2が太り過ぎか肥満といわれています。1980年代までは全体の15%ほどだった肥満率ですが、このまま放置すると、10年後には、半数以上の国民が肥満となる危険性があるといえます。アメリカでは、いったいなぜ、急速に肥満が増えたのでしょうか。



自宅でジョギング効果！

⑤9

メタボ対策

イヤイヤ+その場でジョギング

1分半の体操で10分のウォーキング効果

コロナ禍でメタボ解消もままなりませんね。前回に続いて家でできる簡単な運動を紹介しましょう。池谷医師が提案するのは、その場でジョギング+イヤイヤ運動の「ゾンビ体操」。①お腹をへこませるように力を入れ、背筋を伸

ばして胸を張って立ち、②両腕を思い切り上げてから、力を抜いて下ろし、両腕をだらりとさせ、③姿勢を保ったまま、その場でジョギング。④下半身の運動に合わせ両肩の動きを大きめに、子どもがイヤイヤをするように両腕を

答えは  
4めに  
あります

## 消防庁が住宅用火災警報器の設置率公表

### 高いのは福井94.8%、低いのは沖縄57.8%

総務省消防庁はこのほど、消防法により設置が義務づけられている住宅用火災警報器の設置率について、令和2年7月1日時点での調査結果をまとめ、公表しました。それによると、全国での設置率は82.6%で前年の82.3%よりわずかにアップしています。

この「設置率」とは、市町村の火災予防条例で設置が義務づけられている住宅部分のうち、1か所以上に設置されている世帯の割合をいいます。一方、条例で設置が義務づけられている住宅部分のすべてに設置されている、いわゆる「条例適合率」は68.3%で、前年が67.9%なので0.4%の増となります。

都道府県別に設置率をみると、高いのは福井県で94.8%、以下、宮城

県92.1%、鹿児島県91.1%、東京都89.9%、京都府87.9%の順となっています。最も低いのは沖縄県で57.5%、以下、佐賀県68.1%、高知県70.8%、群馬県71.4%、茨城県73.1%となっています。

### 消防庁が停電復旧後の「通電火災」の注意呼び掛け

総務省消防庁は、台風や豪雨による停電からの復旧後、テレビや照明器具といった電気機器からの漏電が原因で「通電火災」が起きることがあり、注意を呼びかけています。

昨年9月、台風19号により千葉県で広域停電が起き、千葉市内では避難先から帰宅した住民がブレーカーを入れ、数時間後に通電火災が発生、住宅が全焼しました。住宅が激しい風雨や浸水被害にさらされると、屋内配線や電気機器、電気コードなどがぬれたり損傷する場合があります、こ

うした状態のまま通電を再開すると、漏電が所から発火して火災が起きる恐れがあります。

同庁では、停電後に自宅を離れる際は、まずブレーカーを落とし、電気機器の電源プラグをコンセントから抜くように要請。通電を再開する際は、煙などの発生に注意し、異常があれば速やかに消防機関に通報するよう呼びかけています。

### 洪水危険度表示統合へ 国土交通省と気象庁が縦割り解消

国土交通省と気象庁が別々に運用している河川の洪水危険度を示すため、インターネット上で公開している情報について、統合して運用することが分かりました。

河川の防災情報をめぐっては、気象庁の流量予測が、国土交通省を中心に発表される指定河川洪水予報に全く反映されず、この7月の豪雨では、「100年に一度」規模の水位上昇が予測されていても生かされないことから、縦割り行政の弊害として問題視されていました。

ぶらぶらと揺れるままに。⑤次に両足と両腕を大きく動かしながらその場でゆっくりウオーキングします。

この「ゾンビ体操」を1分半行えば、10分間のウオーキングと同等の効果があるとか。また、この運動は座ったままでも効果が期待できるといいます。

この「ゾンビ体操」は、食後30分～1時間以内にするのが効果的とか。その理由は、血糖値の上昇を抑えるため。血糖値は食後1時間前後に最も高くなり、インスリンが出て、血糖を細胞内に取り込みます。この時、筋肉などでエネルギーとして消費されなかった分は、肝臓に蓄えられたり、脂肪細胞にため込まれます。

そこで、食後のこのタイミングで行えば、血中のブドウ糖をエネルギーとして使うので血糖値を下げることになり、脂肪が蓄積されにくくなるのです。

(つづく)

## 防災 ニュース

### 住宅火災で死者数の多い高齢者の実態を把握へ

#### 消防庁が検討部会設置、効果的な防火対策探る

総務省消防庁は、住宅火災による死者数で65歳以上の高齢者の占める割合が約70%と高い水準で推移していることから、高齢者の生活実態を把握し、住宅防火対策に生かそうと検討部会を設置、さきごろ第1回の会合が開かれました。

住宅火災による死者の大半は「逃げ遅れ」によるもので、そのなかでも高齢者については、逃げ遅れの原因として、実際に避難行動を起こしても、体力、判断力の不足などで避難しきれなかったケースが多く

みられます。また、死者の発生した住宅火災の出火原因のうち、高齢者については、「ストーブ」「こんろ」「コンセントなど」「灯明（ろうそくなど）」といった生活に関連したものの割合が、高齢者以外に比較して多くみられます。

こうした状況を踏まえ、同庁では、住宅火災による高齢者の死者数の低減を図るため、検討部会を設置、高齢者の生活実態を踏まえた効果的な防火対策について検討を行うものです。

## 非常用放送設備

パナソニックのWL-8000シリーズ

# 緊急事態は、火災だけではない。 従来の非常用放送設備の枠を超えた 多目的放送を実現！



何年かおきに各地で発生する大規模地震や風水害。また、会社や工場内での事故など、いまこそ企業にとって予期せぬ事態への備えが必要になっています。こうした緊急事態発生時に威力を発揮するのが緊急放送です。パナソニックのWL-8000シリーズは、業務放送の運用中にも迅速な緊急放送を可能にする使い勝手のよい機能を備えたラック形非常用放送設備で、従来の非常用放送設備の枠を超えた多目的放送を実現します。

## 緊急放送に正面から取り組んだラック形非常用放送設備

### ■万一の事態に備えた緊急放送スイッチ付き

地震発生はもちろん、急な停電時などにワンタッチで、あらかじめ設定しておいたメッセージをすぐに流せる緊急放送スイッチを3個装備。1回または繰り返しの放送が選べます。

### ■外部制御信号から緊急放送が行える

外部制御信号（地震計などからの接点信号）を受信した際、緊急設定により、緊急メッセージをすぐに流すことができます。

### ■緊急放送時にはマイク放送を最優先！

緊急放送（スイッチや外部接点からの起動）が流れていても、マイク放送を最優先で放送が可能。状況を確認した後から適切な情報伝達が行えます。

### ■本体から離れた非常リモコンからも緊急放送OK

守衛室や事務所など非常用放送設備本体から離れた場所からでも、非常リモコンを使って緊急放送スイッチやマイクによる緊急放送が可能です。

### ■10個の内蔵音源でいざという時に的確な放送を

実際に地震や事故が起こってしまった時、とっさに適切なマイク放送が誰でもできるとは限りません。WL-8000シリーズは、地震やセキュリティなどのメッセージを内蔵し、緊急放送スイッチで放送できるので簡単に放送が可能。また、マイクで的確な連絡放送が行えます。

## クイズのこたえ

問1 マラリアです。マラリアは日本統治時代にある程度抑制されましたが、撲滅されたのは米軍の援助のもとDDT散布による蚊の根絶によるもので、1965年に撲滅宣言が出されました。一方、中国では現在でも雲南省や海南省などで依然としてマラリアが猛威を振るっていて、地球温暖化でいっそうの流行が懸念されています。

問2 日本住血吸虫病です。日本と名がついていますが、この感染症は漢の時代から知られ、中国共産党が建国後、感染症対策の第一にリストアップしています。三峡ダムの洪水だけでなく、三峡ダムの建設により、日本住血吸虫病の流行地の拡大も懸念されているのが実情です。

問3 低所得者層の肥満増加が背景に。やり玉にあがっているのはファーストフードとジャンクフード。マクドナルドなどハンバーガーチェーン店は、より大きいサイズの方がお得と消費者心理をあおります。また、低所得者層は野菜や肉を購入し料理するより、割安な出来合いのレトルトや冷凍食品などに頼りがちでカロリーオーバーに。